



笹小だより

No. 1 1

平成28年2月29日

横浜市立笹野台小学校

一年間の終わりに

校長 倉岡 ナオミ

家の近くの小さな林に今年もウグイスがやってきて、素敵な声を聞かせてくれています。早いもので、学校のカレンダーはあと1枚を残すのみとなりました。

3月18日、6年生106名は巣立ちの時を迎えます。保護者の皆様が、これまでいろいろなご苦勞をされ、無事に卒業を迎える感慨はひとしおのことと思います。この6年間の成長は著しいものがあります。少し調べてみましたら、身長は約30cm、体重は約20kgもふえている児童がいました。もちろん、精神的な面でも1年生の頃とは比べものになりません。先日、バトンタッチの会といって、5年生に6年生の思いを引き継ぐ活動がありました。事前の指導は当然あったと思いますが、当日に自分たちで堂々と自信をもって、準備、運営する姿に、改めて大きくなったなあと感じました。いろいろな面で手本となる良い姿を残してくれた6年生です。卒業を心から、御祝いたします。

本年度は、学校の合い言葉に「心かがやく笹小キッズ」を加え、心の育成を重点に、教育活動を進めてまいりました。ペアでのニコニコ学年活動では、相手意識をもった行動をすることやリーダーとしての自覚を育てることができました。また、代表委員会、新聞委員会など、いろいろなところで、心かがやく姿について考え、実践していくことで、一人ひとりの意識を高めてきました。それに加えて、朝会では先生方から、各学年での良い姿を発表してもらい、そこから週をスタートすることを続けてきました。少しずつ定着し、子供たちがより、落ち着き、優しい心の感じられる言動がふえてきたことを嬉しく思っています。さらに、特別活動を校内の研究として取り組むことで、自分の考えを発表したり友達の考えをじっくり聞いたりしながら、自分たちで活動を作り上げていく力の育成を図ってきました。学級の仲間への意識も変わってきているのではないのでしょうか。そして、幼稚園や保育園との連携推進地区として、つくの幼稚園、つくし保育園、夢のつぼみ保育園と子供や先生同士の交流なども進めてきました。今まで以上に、安心して小学校生活がスタートできるよう、さらに研究していく所存です。

様々な活動を通して、子供たちがよりよく成長できたこと、何よりこうして大きな事故や事件もなく、無事に1年間を終えることができることを嬉しく思います。これは保護者、地域の皆様の御理解、御協力なくしてはできなかつたことです。学校の教育活動を御理解いただき、学習への支援をさせていただいたり、ふれあい給食会、カルチャースクール、七輪体験等の行事を支えていただいたり、また、子供の安全を見守っていただくなど言い尽くせないご尽力に、この場を借りて心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



笹野台小学校合い言葉

元気いっぱい

やさしさいっぱい

笑顔いっぱい

心かがやく笹小キッズ

笹野台小Web

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sasanodai/>

検索

横浜市立笹野台小学校